

プログラミング教材



bsd | for School

「つくる」学びへ。STEAM 時代の情報活用能力を育てる。

プログラミング的思考と情報活用能力を、国際教育標準に対応した認定教材で育む。

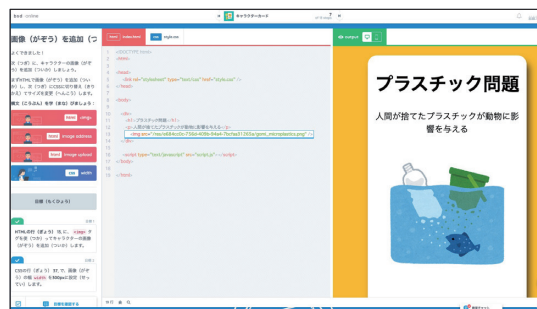
GIGA端末で
ご利用いただけます

Win

Chrome

iPad

bsd for School ってなに？

コーディング※を通して情報活用能力を身につける
プログラミング教材です。

※プログラミング言語を使用して、コンピューターが理解できる命令を書くこと。

小学校・中学校それぞれの授業の悩みを解決します。

授業づくりから、小中連携した学びや評価まで、学校段階の不安に合わせて、無理なく取り組める授業を支援します。



小学校の先生へ

中学校につながる
情報活用能力の基礎を育みたい

お悩み例

プログラミングの授業って
何から始めればいい？授業前のご相談に加え、指導案やワークシートなど、**授業づくりに必要な教材もご用意**しています。初めてプログラミングを指導する先生でも、安心して授業を進められます。

お悩み例

テキストプログラミングって
小学生には難しすぎない？年齢や習熟度に応じて段階的に学べるカリキュラムを用意しています。テキストプログラミングの考え方をゲーム感覚で学べるコンテンツも備えており、**基礎から無理なく、少しずつ理解を深められる**構成です。

お悩み例

ロボットを動かすだけで
授業は十分？ロボット型教材は楽しさや協働性が魅力ですが、活動によっては操作する児童と見ている児童に分かれることもあります。bsd for School は、GIGA 端末を活用し、**全員が主体的に学べる環境**をつくります。

中学校の先生へ

高校の共通教科「情報」へ
つながる学習にしたい

お悩み例

中学校段階でも、ビジュアル
プログラミングてよいのか？ビジュアルプログラミングは直感的に学べる一方、**実践的なプログラミングや高校「情報」への接続**には、テキストコーディングの経験も重要です。bsd for School は、その橋渡しとして活用できます。

お悩み例

授業開始前の
環境トラブルへの対応が不安**学習 e ポータルと連携**し、ブラウザ上で動作するため、スムーズに学習を始められます。ログインアカウントを忘れた生徒への対応機能も備えており、授業開始前のトラブルにも安心して対応できます。

お悩み例

情報・プログラミングの授業って、
どう評価すればいいの？テキストプログラミングに関する**観点別評価指標をあらかじめご用意**しています。生徒の習熟度や授業のねらいに応じて、内容を調整いただけます。

国際的な教育標準・フレームワークに対応し、CPD および Digital Promise の認定を取得した教材です！

世界 59 カ国、15 万人以上の児童・生徒が利用しているプログラミング教材です。

国際的な教育標準・フレームワーク

CSTA スタンドラードに準拠

米国コンピュータサイエンス教師協会が
定めたコンピュータサイエンスの基準

ISTE スタンドラードに準拠

21 世紀のスキルを身に付けた生徒と教師を
育成するための、世界的に認められた基準

米国・英国の認定取得

CPD Standards Office (UK) による認定

継続的な教育制度の認定制度に関するイギリスによる認定



Digital Promise の認定

全米国民の学習機会を向上させ、教育の革新を
推進することを目的に、連邦議会によって認可
された非営利団体による認定

利用の流れ

ワークシートで整理・分析した内容を Web ページ化し、発表・共有から学習成果の実感まで、情報の学習に限らず、教科横断的な学びにも活用できます。

1 ワークシートで 思考を整理・分析



ワークシートを使って、思考や情報を整理・分析します。

2 プログラミングで制作



ワークシートで整理した内容をもとに、プログラミングで作品を制作します。

3 共有・発表



制作した作品について共有します。

4 証書で実感



「学習証明書」を受け取り成果を実感。二次元コードから作品を参照できます。

教材の特徴

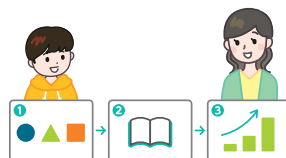
授業で使いやすいカリキュラムとサポートで、継続的な学びを支える教材です。

学年や習熟度に応じて段階的に学べる



小学校 3 年生から中学生までを対象に、学年や習熟度に応じて HTML、CSS、JavaScript を段階的に学びながら、オリジナルの作品を制作できます。

単発で終わらない継続的な学び



年間指導計画に沿ってカリキュラムを作成するため、単発で終わらない継続的な学びを実現できます。

自律的な学びを支える学習設計



具体的なコーディング例の提示や誤り箇所の自動判別により、児童・生徒の自律的な学習を支援します。また、教師は学習進捗状況をリアルタイムに把握でき、先生画面から児童・生徒の作品を確認できます。

先生を支える充実のサポート



先生向けの研修に加え、授業当日の支援や問い合わせ窓口（電話・チャット）など、安心してご利用いただけるサポート体制を整えています。初めて授業を担当する先生でも、安心して授業を進められます。

製品ラインナップと価格 ※「1 アカウント／1 年」の価格になります。

型番	品名	本体価格 (税抜)	内容
4-810-3523	bsd for School Basic5 コンテンツ	¥500	● 児童・生徒 1 人／年 5 コンテンツ ● インタラクティブアクティビティ ● 教師トレーニング (3 時間)
4-810-3524	bsd for School Extended10 コンテンツ	¥890	● 児童・生徒 1 人／年 10 コンテンツ ● インタラクティブアクティビティ ● 教師トレーニング (3 時間)

●本サービスのご利用には、インターネット接続環境が必要です。

●上記に加え、15 コンテンツ、20 コンテンツ、25 コンテンツをお選びいただけるラインナップや、授業当日の教師サポート (50 分／1 日) メニューもご用意しております。

■ bsd for School Web サイト



「いい学校・いい教育・いい授業づくり」を支援します。

www.uchida.co.jp/education

■ お問い合わせ先

内田洋行

〒104-8282 東京都中央区新川 2-4-7

■商品についてのお問い合わせは

お客様相談センター | フリーダイヤル ☎ 0120(077)266

※当カタログ掲載商品の価格・仕様は、諸般の事情により予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。